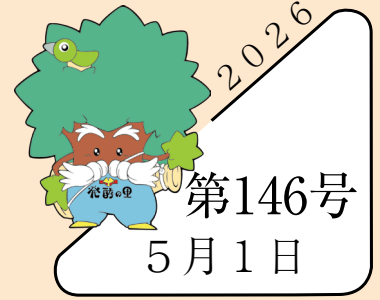




こうざき

# 議会だより



発行・神崎町議会 編集・議会広報編集特別委員会 ☎289-0292 千葉県香取郡神崎町神崎本宿163 ☎0478 (72) 2115



## 入学おめでとう

神崎小学校



米沢小学校



神崎中学校

第2回定例会 議案等の概要	・	・	・	・	P 2~3
令和8年度予算を可決	・	・	・	・	P 4
総括質疑・賛成討論	・	・	・	・	P 5~7

審議結果	・	・	・	・	P 8
一般質問	・	・	・	・	P 9~13
議会の動きなど	・	・	・	・	P 14

議会本会議の録画映像配信始めました。 <https://kozaki-town.stream.jfit.co.jp/>

# 令和8年 第2回定例会

## 一般会計11億6,810万円の大規模補正・令和8年度予算を可決

～道の駅改修事業や子育て支援事業等を実施～  
一般会計31億1,000万円 対前年度比0.9%の減

### 第2回定例会の概要

令和8年第2回定例会は、3月3日から13日までの11日間の日程で開催され、特定乳児等通園支援事業の運用に関する条例の制定や、道の駅改修事業費9億7,800万を含む一般会計補正予算、各特別会計補正予算及びまちの活性化と子育て支援に重点的に配分した令和8年度一般会計予算などの議案が審議され、全17議案すべてが可決されました。

一般質問は5名の議員が行い、町道整備や発酵マラソン大会など、町政全般について活発な議論が交わされました。

### 議案等の概要

◎神崎町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定

令和8年4月から「乳児等通園支援事業（通称…こども誰でも通園制度）」が全国的に実施されることに伴い、子ども・子育て支援法に基づく特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例を新規制定するものです。

◎神崎町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

学校医につきましては、町内に医療機関が少ないため、香取郡市医師会に依頼し、推薦された医師にお願いしております。現在、学校医の報酬につきましては、近隣市町より低い金額となっており、近隣市町と同額に今回改正するものです。また、学校運営協議会委員の報酬につきましては、令和

8年4月1日より施行する神崎町学校運営協議会の運営に関する要綱に基づき、新規に追加するものです。

◎神崎町国民健康保険条例の一部改正

令和6年に公布した「子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律」により、令和8年4月1日から「子ども・子育て支援金納付金」を国民健康保険税の課税と合わせ徴収するため、課税額に新設し、所得割額や均等割額、また減額について定めたものです。令和8年4月1日から施行されます。

◎児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定

児童福祉法等の一部を改正する法律が、令和7年10月1日から施行されたことに伴い、影響のある3つの関係条例「神崎町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例」、「神崎町放課後児童健全

育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」、「神崎町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例」について、所要の改正を行うものです。

◎令和7年度神崎町一般会計補正予算（第8号）

既定予算に11億6,810万円を増額し、総額を48億3,050万円とするものです。主な内容は、歳入では、地方交付税が3億4,642万6千円の増額、国庫支出金として地域未来交付金4億8,529万5千円を計上、町債では、道の駅改修事業債4億7,750万円を計上しました。歳出では公共施設整備基金に1億5千万円、ふるさと応援基金に1億円の積立金を計上、障害者自立支援給付事業として636万7千円を計上し、道の駅改修事業として、道の駅改修建築工事に係る費用を合計9億7,870万1千円計上しました。その他の補正につきましては、歳入・歳出とも、事

業費の確定などに伴う減額が主なものです。

また、「道の駅改修事業」（建築工事）など4事業について継続費の補正を行い、「生活者支援事業」など8事業について、年度内の完了が見込めないことにより、繰越明許費を設定しました。

◎令和7年度神崎町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）

既定予算を4,800万円減額し、総額を6億8,870万円とするものです。主な内容は、総医療費が減少し、一般被保険者療養給付費を3,700万円、一般被保険者高額療養費731万円減額するものです。

◎令和7年度神崎町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）

既定予算を4,080万円減額し、総額を7億2,810万円とするものです。主な内容は、歳入は、国、県等の負担金・補助金の額が確定したための補正で、歳

出は、介護サービス等諸費を4,200万円減額し、介護予防サービス給付費を110万円増額します。

◎令和7年度神崎町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

既定予算を70万円減額し、総額を1億852万円とするものです。主な内容は、歳入は、普事務費繰入金を60万円減額、健康診査等受託料を10万円減額し、歳出は、健康診査委託料を36万円、短期人間ドック補助金を30万円減額するものです。

◎指定管理者の指定

本年3月末をもって指定期間の満了を迎える、こうざき船着き場について、管理者として引き続き（株）トップマリンを指定するものです。指定管理期間は、本年4月から5年間です。

◎指定管理者の指定

各地区の集会所施設の管理を行う指定管理者の指定について、当該施設の指定管

理者に、それぞれ、地元地区を引き続き指定するもので指定管理期間は、本年4月から5年間です。

◎工事請負契約の変更

令和7年12月5日議決の神崎ふれあいプラザ多目的ホール照明設備改修工事その①契約の調光操作卓等の生産が受注生産であり、納品の目途が令和8年5月頃の見通しとなったことにより工期を令和8年3月31日から令和8年6月30日まで延長変更するものです。

◎工事請負契約の変更（追加議案）

令和7年6月6日議決の道の駅改修土木工事（舗装工事）契約に新設浄化槽付近の路盤工事を追加施工するものであり契約金額を2億1,780万円から2億2,23万8,500円に増額変更し、工期を令和8年3月31日から令和8年6月30日まで延長変更するものです。

補正予算（第8号）の概要（歳出）

（※1万円未満四捨五入）

会計名	補正額	補正の主な内容
一般会計 （第8号）	11億 6,810万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと寄附金事業 750万円</li> <li>・減債基金積立金 696万円</li> <li>・公共施設整備基金積立金 1億5,000万円</li> <li>・ふるさと応援基金積立金 1億円</li> <li>・障害者自立支援給付事業 637万円</li> <li>・道の駅改修事業 9億7,870万円</li> <li>・「発酵×オーガニック」によるまちづくり事業 1,540万円</li> <li>・毛成堀籠線毛成橋架替工事 1,024万円</li> <li>・その他事業費確定に伴う減額等 △1億707万円</li> </ul>

# 令和8年度 一般会計ほか4会計の予算を可決

## 予算審議の概要

令和8年度予算は3月5日に上程され、9日に総務文教常任委員会、10日にまちづくり厚生常任委員会で審査を行い、13日に各常任委員会委員長による総括質疑と討論・採決が行われ、すべて原案のとおり可決されました。

### ◎令和8年度一般会計予算

予算総額は31億1,000万円、前年度比2,700万円0.9%減となりました。これは、道の駅改修事業を令和7年度国補助金地域未来交付金を確保し、繰越事業として予算化したため、2年連続減額となりましたが、繰越事業や町道毛成堀籠線、町道成田神崎線を始めとする町道整備・改良事業の継続事業など年度内執行額としては、42億を超える一般会計となります。また、「まちの活性化」と「子育て支

援」に重点的に配分した予算となっています。

### ◎令和8年度神崎町国民健康保険事業特別会計予算

予算総額は7億3,200万円、前年度比300万円0.4%減となりました。これは、被保険者が減少しているため、医療費が減少しているからです。

### ◎令和8年度神崎町介護保険事業特別会計予算

予算総額は7億1,400万円、前年度比100万円

0.1%増となりました。これは、介護サービス等諸費は横ばいから減少、介護予防事業や地域支援事業費が増加したものです。

### ◎令和8年度神崎町後期高齢者医療特別会計予算

予算総額は1億2,300万円、前年度比1,540万円14.3%増となりました。これは、国保から後期高齢者へ被保険者が移行、増加し、主な歳出である千葉県後期高齢者医療広域連合への納付金が増加したためです。

### ◎令和8年度神崎町水道事業会計予算

水道事業会計は、収益的収入が2億2,318万4千円、支出が2億1,566万9千円です。また投資的収支である資本的収支は、収入が2,500万3千円に対し支出が7,433万4千円となり、不足する財源は、損益勘定留保資金などで補填します。

## 令和8年度の主な事業等

(※1万円未満四捨五入)

一般会計	<ul style="list-style-type: none"> <li>「発酵×オーガニック」によるプロモーション支援業務 800万円</li> <li>ふれあいプラザ改修事業 9,416万円</li> <li>福祉タクシー利用助成事業 616万円</li> <li>乳児等通園支援事業 159万円</li> <li>児童手当支給事業 8,861万円</li> <li>地場産品普及事業補助金 200万円</li> <li>町道成田神崎線道路新設事業 5,109万円</li> <li>町道毛成堀籠線道路改良事業 2,860万円</li> <li>空家等対策関係業務 612万円</li> <li>防災ハザードマップ作成業務 411万円</li> <li>教育用パソコン使用料 (GIGA スクール) 2,541万円</li> </ul>
国民健康保険事業特別会計	・保険給付費 (療養諸費、高額療養費等) 5億995万円
介護保険事業特別会計	・保険給付費 (介護サービス等諸費) 6億5,196万円
後期高齢者医療特別会計	・後期高齢者医療広域連合納付金 1億1,202万円
水道事業会計	・神崎本宿地先配水管布設替工事 4,584万円

# 総括質問

## 総務文教常任委員会



荒井委員長

**問** 家庭用防犯カメラ補助金が減額されているが、積極的にPRしないのか。また、法人設置の防犯カメラへの補助は考えていないのですか。

**答** 積極的なPRにつきましては、今年度は、4月にチラシの各戸配布を行い、5月号と8月号の広報誌面に記事掲載いたしました。また、2月にチラシの回覧を再度行いました。次年度も、町広報紙やSNSを活用し、積極的なPRに努めたいと考えております。法人設置の防犯カメラに関しましては、補助対象とする予定はございません。

**問** 町民課窓口でキャッ

シュレス決済が使えるようになるが、何の支払にどんな決済が使えるのですか。

**答** 4月から、戸籍・住民票・印鑑証明を窓口で交付する際の手数料がキャッシュレス決済できるようになります。クレジット決済をはじめ、電子マネー（交通系ICカード・流通系カード）、QRコードやバーコード、スマートフォン決済等が利用できます。これらの支払いに伴い町が加盟店に支払う手数料はおおよそ3%となります。



キャッシュレス決済用端末

**問** 特定健康診査受診率向上事業委託料が継続して計上されていますが、7年度の効果はどうですか。

**答** 7年度が初年度となりますが、町民の健診結果やレセプトデータをAIにより分析し、町民個々を複数のパターンに区分し、勸奨ハガキにより受診勧奨に努めました。結果として、6年度と比較して令和8年2月末現在、受診率は46.9%となっております。6.8%上昇しておりますので、効果はあったと考えられます。また、委託業務の成果として、受診者の年代別受診履歴や不定期受診者の分析なども行ったデータや、結果に伴う次年度事業の対策案なども業務として提案いただいているので、事業実施の上でも効果がでていると感じております。



池田委員長

# 総括質問

## まちづくり厚生委員会

画財政係と協議しながら、優先順位を決めて実施していきたいと思えます。

**問** 中学生への英語検定・漢字検定受験への補助を始めるが、全学年何年度でも受けられるのですか。

**答** 本制度では、各種検定それぞれについて、一年度につき児童生徒一人当たり一回までを補助対象とし、予算の範囲内で補助を考えております。

**問** 福祉タクシーの登録者が減少していますが、実質利用者は何人ですか。また、利用者拡充計画はどうなっていますか。

**答** 実利用者数ですが、直

近の登録者数（R8.2月末）は307人のうち実利用者は246人で、約8割の方が利用されている状況です。令和8年度は、利用者アンケートを実施し、対象者が実用的に利用できるように、より支援の必要な方が利用できるような制度について拡充を検討する予定です。

**問** 介護予防教室の内容を変更することだが、変更点を教えてください。

**答** 令和7年度におきましては、ライザップグループ株式会社へ委託をし、定員30名で全5回で開催しております。令和8年度におきましては、開催回数をもっと増やせるよう、業者の選定から見直しを行い、開催の回数を約20回に増やし、時期につきましても秋頃から開催できるよう検討しております。

**問** 旧役場の解体が予算化されていますが、その経緯を教えてください。

**答** 旧役場に関しては、施



解体予定の旧役場庁舎

設の有効活用として以前金曜夕市を開催していたところですが、老朽化が進んだことから令和4年度に利用を終了し、現在は特に利用されていない状況です。改めて利用するためには耐震改修など多額の費用が必要であり、役場庁舎移転後二次利用をしてきたものの、限界を迎え十分に建物としての役目を終えた状況であることから、解体時期を検討しているところでした。このような状況下で、来年度全国発酵食品サミットを酒蔵まつりと併せて開催する運びとなり、全国からお招きする団体の出店場所が必要なこと、旧役場を解体し、敷地を出店場所として

活用したいと考え、来年度予算に計上したものとなります。

**問** 町道成田神崎線が令和8年度に植房農村館まで造成工事が完了するが、部分供用開始を考えていますか。

**答** 令和8年度までに農村館までの造成工事が完了させる予定ですが、碎石等の路盤や舗装をしているわけではなく路面は「土砂」となります。また路面排水を流す排水構造物は令和9年度以降に設置計画であるため、水たまりやぬかるみが発生し車両や歩行者が通行できる状況ではありません。また、仮に佐谷戸線との交差点まで部分供用した場合、今後工事をしていく上で通行車両や歩行者への配慮をしながらでは事業進捗に支障となる可能性が高く、現在の年次計画よりも完成が遅れる可能性があります。つきましては、当初の計画通り、舗装工事や区画線工事完了後の令和11年

度中の供用開始に向けた工事を進めていきますが、可能な限り早期供用開始に向けて努めてまいります。

**問** 県の交付金を使って、水道料金の減免支援事業を行うというが、その内容はどのようなものですか。また、令和8年度限りの事業でしょうか。

**答** 国では、「重点支援地方交付金」の推奨事業メニューのひとつとして、「消費下支え等を通じた生活者支援」の中に水道料金の減免が盛り込まれました。千葉県では、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（県分）を活用して水道の料金減免支援を実施することとしました。減免対象や実施時期等の内容については、各事業体の状況によります。神崎町では、一般家庭で使用されている小口径（13mm・20mm）の基本料金（1か月2,200円）を3か月間減免する予定で検討しており、実施時期について、システム改修等の関係か

ら未定です。なお、現時点では県からの交付金は今年度限りの予定です。

## 討 論

賛成 荒井 葉一 議員



令和8年度一般会計予算、国民健康保険事業特別会計予算、介護保険事業特別会計予算、後期高齢者医療特別会計予算の3特別会計予算、及び水道事業会計予算について、賛成の立場で討論を行います。

まず令和8年度の一般会計当初予算の総額は、31億1,000万円と、前年度と比較して0.9%、2,700万円の減額となりました。これは、9億8千万円余りの道の駅改修事業に国補正交付金を活用するため、本議会で可決しました

3月補正予算へ前倒ししたことによるもので、「入るを量りて出ざるを制す」の財政の鉄則により、財源確保に努めた結果の減額であります。また、予算編成に当たっては、事業の効果、優先度、重要性、何より計画の継続性を十分検討するとともに、予算配分硬直化防止、物価等高騰の影響を見込み、ゼロベース積み上げ方式とし、消耗品などの需用費に至る隅々まで、本当に必要な経費を精査し、積み上げとするなど、予算編成の苦労がにじみ読み取れ、非常に評価できるものであります。

歳入ですが、前年度対比で、町税は町民税の増収により、960万円の増、交付金は地方消費税交付金などが増となり800万円の増、地方交付税は実績ベースで1,000万円の減、国庫支出金は毛成堀籠線道路改良事業の年割額の減により、防災・安全交付金が減少し、全体で1,521万円の減、寄付金は、実績ベース

で5,000万円の増加、繰入金は、公共施設整備基金及びふるさと応援基金などからの繰入金が8,749万円の増、町債は多目的ホール照明改修事業債などが減少したことにより1億5,750万円の減となっております。歳入のうち3割を地方交付税が占めており、硬直化が進み、依然として大変厳しいものと考えられます。

歳出は、前年度対比で、土木費、消防費、公債費以外は増となっております。中でも総務費が5,294万円の増、教育費が5,030万円の増です。事業としては、神崎PAの整備に合わせた『道の駅改修事業』が筆頭事業であり、令和8年度完成のため、着実な事業執行を期待します。そして、重点事業である『子育てを行う世帯の支援』のため、『こども誰でも通園制度』が新たに加わり、『子ども医療費助成』、学校入学時等に支給する『子育て支援費給付』、幼稚園を含む『保育料無料

化』、『児童手当支給』、小学生の『給食費の完全無償化』は、国からの補助も始まり、発酵×オーガニック給食をより推し進めていくください。福祉では、福祉タクシー券の更なる充実、地域福祉計画・障害福祉計画・高齢者福祉計画などの各計画の策定を行います。教育では、『GIGAスクールタブレット更新』、『発酵マラソン』に加え、地域文化の継承として『お祭りフェスタ』が計画されております。

一方、消防団員の処遇改善のための出動手当ても継続されております。また、町民の安心安全のため、地区で設置する『防犯カメラ』に対する補助』や『家庭用防犯カメラ』への補助、『自主防災組織の資機材に対する助成』も引き続き進められております。農業においては、農業振興事業を引続き推進しながら、ふるさと寄附金と連動した「地場産品普及事業」にも力を入れております。商工では、神崎版地方創生事業として『発

酵によるまちづくり』も更に振興されています。また、『道の駅改修建築工事』も完成を迎えます。道路インフラにおいては、町道3路線を柱にし、成田神崎線は現植房農村館までの造成工事、地区集会施設の新築、移転補償、神宿松崎線の用地購入、毛成堀籠線の橋りょう工事などを、進めております。

特別会計においては、国民健康保険事業特別会計では一般会計からの繰入金金は減つていますが、財政調整基金からの繰入金が増額しております。一方、介護保険事業特別会計及び後期高齢者医療特別会計では、一般会計からの繰入金が増えています。予算規模としては、前年度比で、国民健康保険事業特別会計は300万円の減、介護保険事業特別会計は100万円の増、後期高齢者医療特別会計は1,540万円の増となっております。今後引き続き病気の予防等に努め、医療費や介護給付費の抑制を図る必要

があります。水道事業会計は、前年度比で、水道事業収益が給水収益等により1,667万円の減、これは千葉県からの減、これは千葉県からの減、これを千葉県の交付金を活用した水道料金の減免施策が盛り込まれたもので、物価高騰対策として有益なものです。資本的収入では、神崎本宿地先配水管布設工事に係る企業債を2,500万円借入するため皆増、資本的支出は工事の増により1,678万円の増です。水道は災害に対して、とても心強いこ

とが証明されております。これも東日本大震災時の災害普及対策及び日頃の職員への対応の賜物であると思えます。今後も安心安全な水道給水を行うため、人口減による水道料金の減少に対する備えも、広域化を含め検討する必要が

令和8年度会計別予算 (※1万円未満四捨五入)

会 計	予 算 額
一 般 会 計	31億1,000万円
国民健康保険事業特別会計	7億3,200万円
介護保険事業特別会計	7億1,400万円
後期高齢者医療特別会計	1億2,300万円
水道事業会計(収益的収入)	2億2,318万円
水道事業会計(収益的支出)	2億1,567万円
水道事業会計(資本的収入)	2,500万円
水道事業会計(資本的支出)	7,433万円

とされます。以上、新年度予算は、健全財政を維持しつつ、道の駅改修事業を筆頭に、ハード、ソフト、そして乳児から高齢者、障害者に至るまで、誰一人として取り残さない、行き届いた予算であり、誰もが安心して暮らせる住みやすい神崎町をつくっていくために、町民目線で、町民に寄り添った、大変評価されるもので、賛成するものがあります。以上、賛成討論といたします。

## 第2回（3月）定例会 審議結果

賛成 = ○ 反対 = × 議長 = —  
(議長は、採決に加わりません)

議案番号等	議案名	議決結果	池田孝幸	椿浩一	大原秀雄	高柳智	荒井葉一	鈴木節子	石橋伸一	宝田久元	高橋正剛
第1号	神崎町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	—
第2号	神崎町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	—
第3号	神崎町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	—
第4号	児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	—
第5号	令和7年度神崎町一般会計補正予算（第8号）	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	—
第6号	令和7年度神崎町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	—
第7号	令和7年度神崎町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	—
第8号	令和7年度神崎町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	—
第9号	令和8年度神崎町一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第10号	令和8年度神崎町国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第11号	令和8年度神崎町介護保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第12号	令和8年度神崎町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第13号	令和8年度神崎町水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—
第14号	指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	—
第15号	指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	—
第16号	工事請負契約の変更について	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	—
第17号	工事請負契約の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	—



当初予算採決の様子

をう  
町政  
問

# 「教育のまち神崎」 更なる推進を

智員  
高柳  
議



**問** 教育のまちをどのよう  
に推進していくお考えか。

**教育長** 神崎小学校の校歌の作曲家、岡野貞一は、『ふるさと』を作っています。3番が「志を果たして、いつの日にか帰らん」で始まりです。当時は、立身出世をして、夢を実現させて、第二の人生でふるさとに帰って行くという想いだっただけだと思います。私は、志を果たしてふるさとに帰るのではなくて、志を果たしにふるさとに帰るようにはできないかなと思っていて、それは、私たち大人の、教育の役割なのかなと。子どもたちがふるさとという心を持つ材料はこの町

にはたくさんあります。その一つが、町のコンセプトの発酵です。子どもたちは、みそ作り、梅干し作り、落花生作り、大豆作り、藍染め、酒蔵見学をやりながら、神崎町でいいな、そこで輝いて働いている人たちがいるなという思いを持ち始めています。そういった心を持つことによって、私も将来、神崎町で働いてみたい、大学や専門学校や都会で身につけたものを神崎町に生かして、ぜひこの町を盛り上げたい、そういう機運を高めたいと思っています。

教育は、本来的にはその地域から出発するものであり、いわゆるペーパーの勉強ができる子をつくるのが教育だろうかと。やっぱり地域には地域の教えがあつて、そこをよりどころにして、そこを題材にして町を知り、町を思い、町を考え、町の将来

に貢献していく、こういう人材を育成することが、やはり教育であろうというところから、『神崎学』を前面的に押し出しています。現在、そこに働いて輝いている人たちの話を聞くことによって、神崎がさらに二段と、そういう人たちと一緒に力を合わせて働きたいという子どもたちが育つていけばいいなと思っています。もう一つ、空港で働いている人たちの話を、キャリア教育として聞くことも、近隣で働いている人たちの輝いている姿を子どもたちに間近に見てもらって、町を考える一助にしていただけだからという思いで教育を進めていこうと思います。



神崎大橋・神崎神社

**問** 制服・修学旅行費の無償化及び就学資金助成・通学費用補助は。

**町長** 大変すばらしいことだと思えます。今、一番考えているのは、次の世代をどうやって育てていくかということ、この町をどうやって次の世代に渡していくかということですが、そんな中で、子どもたちに神崎町のよさを知ってもらおう『神崎学』と、出ていった子どもたちにも帰ってもらえることを考えていくことは、大変必要なことだと思っています。今、現にいる子どもたちに対する制服とか修学旅行も、できるだけ考える必要もあると思っています。それとも一つ、先ほど言われた、就学する子ども、遠くに出た子どもに対する助成をどうするのかと。子どもたちに奨学金を出しながら、その代わり、町に帰ってきていただいて、5年なり勤めなさいというようなことも、検討する材料になるのかなとそんなふうには思っています。

**消防団について**

**問** PR活動は。

**総務課長** 千葉県と合同で、消防団本部役員を中心に、神崎中学校への出前授業、神崎中学校生徒へ向けた消防団加入促進事業として、活動紹介や積載車の見学と放水体験などを実施しております。

**問** 本部役員の処遇改善は。

**総務課長** 本部役員の報酬は、近隣の中でも一番低い状態で、県全体でも、低い傾向にあり、本部役員後継者も見つけにくい状況も発生しており、待遇面での改善が必要と考えております。つきましては、近隣の均衡を図りながら処遇改善を図って、活動を支援していきたいと考えています。

### その他の質問

- ・令和8年度予算
- ・PTA等学校関係
- ・定年等職員状況

をう  
政問  
町問

# 入札不調はなぜ起きるのか

石橋 伸一  
議員



のに絞った入札のみ参加する傾向。現場代理人の数が足りないことで新しい現場が持てないこと。残業規制を守るため、無理な工期の仕事は受けない判断が増えていることです。

**問** 入札の不調は、公共のサービスの提供が遅くなり、住民の生活に影響を及ぼす可能性が非常に高く基本サービスの質の低下するおそれがあります。入札不調の原因は何ですか。

**答** 入札不調にならないための対策はありますか。

**総務課長** 設計段階において適正な工法等を選択し、設計単価の正確な見積りが必要であります。進入路等で危険個所の見直しや過度に減額された設計図書ではなく、事業者側として大きなリスクを負うことなく入札可能なものになるように努めていきたい。施工時期の平準化や適正な工期設定も重要な対策になります。

**問** 入札で官公庁がもつ意識と民間企業がもつ意識はどんな違いがありますか。

**総務課長** 官公庁は、公平・公正であることを最優先し

ます。法律や条件に基づいて厳格に行われます。税金を使う手続きの透明性が高く、新規参入しやすい点がメリットで書類作成が煩雑で、価格競争が激しく利益が出しにくいというデメリットがあります。民間企業は、自社の利益効率を最優先します。柔軟な交渉が可能で付加価値を評価してもらえることがメリットですが、閉鎖的な場合があり実績がないと参加できないことがあります。

**総務課長** 一般的なものとして発注者側の問題では、市場価格より低い金額で予定価格を設定していること。厳しい工期設定により工事が完成しない可能性があること。特殊な技術や搬入路の道や大型機器の搬入に無理があることなどがあげられます。受注者側の問題では、人手不足のため、利益率が良く、自社の得意なも

ます。スマート農業は、どのくらい進んでいますか。

## スマート農業どこまで進んでいるか

**問** 町のスマート農業は、どのくらい進んでいますか。

**まちづくり課長** 6法人、1集落営農組織、5名の個人農家の方が活用しています。神崎町内の耕地面積744ヘクタールの内、約440ヘクタールです。

**問** スマート農業を始めるのに必要な事は何ですか。

**まちづくり課長** 機械が自動運転ですので、衛星から

位置情報が取得できる場所であれば良く、使用する場合は、GPSの補正情報が必要であり、役場屋上に設置してある固定基地局のラ イセンスの取得や移動基地局の導入などとなります。固定基地局の使用可能な範囲は、メーカーの推奨では、10キロメートルとなります。



学校給食の献立

## 給食費はどう変わるのか

**問** 令和8年4月から月額5200円の補助で、小学校の給食費無償化が国費で始まるが町の対応はどのようにになりますか。

**教育課長** 給食費については、平成29年度より児童生徒の給食費の無償化を開始しています。現在の1食

当たりの単価を令和8年度から改定する予定です。小学校は、月額6100円、中学校は、月額7000円に改定する予定です

## 工事進む成田神崎線

**問** 町道成田神崎線の令和8年度の事業計画はどのようになっていますか。

**まちづくり課長** 道路工事は引き続き、盛土工事を延長193メートル実施し、植房農村館までの造成工事を完了させる予定です。植房農村館の移転については、建築物の新設工事に着手します。消防器具庫やホース乾燥塔の新設についても併せて実施します。



造成が進む成田神崎線

をう  
町政問

# 愛宕山の未整備道路 拡幅工事について

池田 孝幸  
議 員



**問** 昭和40年代に始まった愛宕山開発行為は、未だ整備が終了していません。その後の進捗状況と、今後の事業計画及び予算は。

**まちづくり課主幹** その後愛宕山の道路整備事業は、緊急車両のアクセス確保及び道路環境整備を目的として進めております。昨年中に、道路用地を地権者より寄附して頂き、道路整備に係る用地の全てを取得できました。今後の計画は、令和8年度に道路の測量及び設計業務発注を予定し、令和9年度より工事着手を計画しております。

**問** この町道はどの程度の

道路を想定していますか。

**まちづくり課主幹** 現在、計画としては延長120mを想定しています。測量において道幅も決定して行こうと考えております。

**問** 今後、一番大切な事は、地元への情報提供ですが、どう考えていますか。

**まちづくり課主幹** 今後実施する業務委託内容に基づき、道路計画と実際に事業着手する段階で、近隣の方へ周知等を行う予定です。

## 町道毛成掘籠線拡幅工事に伴う毛成橋について

**問** 昨年2回に渡る入札で

応札がなく、その後の具体的計画をお示し願います。今一番困っているのは町民であり、農耕者の方々です。町民に寄り添った事業執行をお願いいたします。

**まちづくり課主幹** 複数

の業者による再調査を行い、当初設計での施工機械では搬入が敬遠されるので現在施工機械の小型化および搬入路の再検討を実施するたの修正設計業務を令和8年4月末の履行期限で発注しています。その後、橋梁下部工の入札を実施し、議会で契約承認を得て、令和9年3月に下部工を完成させる計画です。その後、令和9年度に橋梁上部工、令和10年度に舗装工事を行い、年度内での供用開始を目指しています。



現在の毛成橋

## 国道356号線の「郡踏切拡幅工事」について

**問** この踏切のある国道

356号線は、県香取土木事務所が所轄し、踏切はJRの所轄、電柱・電線は東

電が所轄していることは理解しております。従って各社に確認し、その後の拡幅工事計画をお示しください。現状この踏切は神崎町にあり町民のみならず、日々多くの車両や歩行者が利用されている幹線道路です。特に歩行者にとっては必要不可欠な生活道路です。

**まちづくり課主幹** 郡踏切の拡幅工事は、管轄の香取土木事務所を確認したところ、今年度千葉県とJR千葉支社が協定を締結し、JRにおいては、拡幅部に設置する設備・通信機器等を作成中とのことです。

また、踏切に取りつく歩道拡幅工事を、千葉県香取土木事務所において実施中のことでした。令和8年度にJRが踏切内の拡幅工事を行い、踏切前後の道路舗装工事を千葉県が実施する予定で、令和9年3月末には完成する予定です。

## 人口減少における住民サービスの向上について

**問** 令和6年、国の出生

者数は約68万人、死亡者数は約160万人。92万人減少しております。この数字は和歌山県や秋田県の人口に匹敵する数字です。この1年間でこれらの県がなくなるぐらいの人口減少です。神崎町もここ10年で約500人減少し、5620人の人口で、20年後には3838人との推計があります。そこで、神崎町の制度設計や行政執行の際、「スマートシユリンク」という考え方を取り入れて頂きたいと思えますが町長の見解をお聞かせください。

**町長** 今、第5次総合計画の後期基本計画を策定しております。「スマートシユリンク」という考え方は必要な考え方だと思っております。人口減少を正面から受け止め、民の力を借り連携し、十分な行政サービスを行うことは大切なことです。今後、道の駅の周辺計画も含め考えていきます。神崎町は小さいけれど、面白く楽しい事をやってくれる町だと思つて頂けるような町づくりをしたいと考えています。

# 健康診断の項目に骨密度 検査を加えてほしい

節子  
鈴木 議員



**問** テレビで「突然骨折？骨卒中に注意！」という番組をみたが、80代の女性が、ふとんから出て歩き始めたから、畳の縁につまずいて軽くなってしまったとのこと。硬い床面や道で転んだ訳ではないのに骨折するなんて思わなかったという。60代の体力十分なひとでも、ちょっとしたケガだと思っていたという。この骨粗しょう症とは、どんな病気か。

**保険福祉課長** 骨の代謝のバランスが乱れて、加齢と共に骨量が減っていきます。

**問** 高齢者の増加で、骨折治療の医療費が増えている



骨密度検査

と聞くが、神崎町は。  
**町民課長** 令和6年3月から一年間で、入院が7名、治療が64名となっています。

**問** 骨密度が減っているかは、自分ではわかりにくいので、毎年検査をして予防するのが大事だという。町では健診の項目に入っていないが、項目に入れている自治体はあるのか。

**保健福祉課長** 健診を行っているのは30市町村です。

**問** 検査料や検査時間は。 **保健福祉課長** 検査料の情報はありませんが、時間は一人5分から10分程度です。

**問** それで、今後骨折を予防できれば、町の健診の項目に骨密度検査を加えてほしいと思うが、いかがか。

**町民課長** 現状に骨密度検査を追加するのは、今の福祉館の広さでは難しいが、検査スペースやスタッフが確保できれば、前向きに検討したいと考えます。

**問** 骨の成分のカルシウムは、小魚を食べるのが一番取れるというが、おいしい調理法など広報に載せては。

**保健福祉課長** 試食やセミナー、広報等を活用します。

**高用量インフルエンザワクチンについて**

**問** どのような内容か。 **保健福祉課長** 現在の標準量ワクチンの約4倍の抗原を含んで、より強い免疫を得ることができま。令和8年度から定期接種で使用できる予定です。

**問** 効き目が大きければ、副反応も大きいのでは。 **保健福祉課長** 標準のワクチンと同等とみられます。

**問** 対象者や費用は。 **保健福祉課長** 75歳以上とする案が示され、町の補助なしで約9500円となる見込みです。

**エアコンの二〇二七年問題**

**問** 省エネ基準の引き上げによるもので、その内容は。 **町民課長** 特定の家電製品にはトップランナー制度が適用されます。最も省エネ性能が優れている製品の性能を基準として、将来の技術進歩を見越して、さらに高い目標基準を設定する制度です。事業者には、基準達成を義務づけしており、二〇二七年四月にエアコンの省エネ基準が引き上げられます。

**問** 問題は、それにより価格が大きく上がることで。新しい省エネ基準を満たすものは最低でも20万円から25万円くらいで、現在の約

二倍の価格になります。尋常でない夏の暑さの中で、エアコンは命を守る家電です。二〇二七年までに安いエアコンが開発されなかつたら、町では生活困窮世帯や年金生活者などに対して、多少の補助は考えてもらえるのか。

**保健福祉課長** いくつかの自治体では、住民税の非課税世帯や生活保護世帯の方へ補助を実施しているところもあるようなので、今後実施の検討も含めて、まず情報の収集から始めたいと考えております。



現在の家庭用エアコン

をう  
町問

# 米沢小学校創設 150周年を迎える

久元 議員  
宝田 議



**問** 今年は米沢小150周年を迎えます。2年前、神崎小が150周年記念を行いました。米沢小も町として事業を考えているのか。

**教育課長** 事業としては学校で内容を検討しています。教育委員会も相談にのります。町としては、記念誌発行と記念品のクリアホルダーの作成費用として30万4000円を予算として計上しています。

**問** 現在、人口減と少子化でここ何年かは全校で50人きつっている。よく150年維持できましたが、今後の米沢小の存続はどうなのか。  
**町長** 町としては決して統

合していただきたいという事は考えていません。

**問** 神崎町は教育の町と言われています。神崎小の校歌は「ふるさと」を作曲した有名な人が作ったと言われています。同じ神崎町として米沢小も教育の町神崎に入っているのか。

**教育長** もちろん米沢小も教育の町に入っています。



創立150周年の米沢小学校

**問** 今後は部活を学校教育から離す

**問** 今後は部活を学校教育

から離すのか。

**教育長** 国はいくもの省庁があり、各省庁の考えが違うので、一筋縄ではいかず実際に切り離すことは難しい状況です。

## 第5回発酵マラソン大会

**問** 今年のマラソン大会で大きく変わったところはどこなのか。参加者は2500人になったのか。協賛金はどうなのか。

**教育課長** 参加者は現在の所、2300人であとわずかです。協賛金も順調に申し込みがあります。昨年とはスタートとゴールの位置を変更しました。

**問** 町長はマラソン大会が町にどのような効果があると思われませんか。

**町長** 帰りに道の駅に寄ったり、お酒を購入したりして十分効果はあります。町内外問わず、みなさんに喜んでいただける事業に育てていきたいと思っています。

**問** 今までの大会で町内の人で3位までに入賞した人

はいですか。

**教育課長** 以前の大会で2キロでは上位に地元の方が入っていたかと思えます。



神崎発酵マラソン

## 全国一高い職員給与のラスパイレス指数

**問** 神崎町職員のラスパイレスが全国1位になった。職員給与は本当に全国1位なのか。

**総務課長** 決してラスパイレスが高いことが給与が一番高いわけではありません。ラスパイレスの出し方が国家公務員の給与を100とした場合、学歴経験年数など複雑な計算があり、神崎町のように職員が少ない場合など、103.3と高くなっています。平均給与は現に県内でも54市町村中47位です。

## 各地域の公民館

**問** いま各地域にある公民館の利用度が少なくなっている。管理が大変なので本宿2区などは町に返還しようと考えているようです。各公民館はどのくらいの利用度になるのか。

**まちづくり課長** 年間で利用度が少ないところは2回。多いのは97回。返還という事になると、地区要望で建てたので状況を鑑みて協議するようにになります。

## 町道武田・古山線

**問** ゴルフ場の移動に使用しているトンネルの上に段差がある。その修復を早く行つてほしい。

**まちづくり課主幹** 町は設置者と協議しています。  
**問** 矢崎橋の段差は前にも質問しましたが、検討すると答えただけどうなっているのか。

**まちづくり課主幹** 地盤改良が伴うため、高額な費用がかかるのではないかと状況です。今後、地盤沈下が進むようであれば、対応を検討します。

## 香取広域市町村圏事務組合議会報告(要旨)

石橋 伸一 議員

2月20日、令和8年3月定例会が香取市山田支所議場で開催されました。

議案第1号から第6号を一括議題とし、提案理由の説明の後、採決に入り、いずれも原案のとおり可決されました。

令和8年度一般会計予算は、総額61億1,290万6千円で、物価高騰などの影響により、構成市町では、極めて厳しい財政見通しの中、

共同処理事務を堅実に遂行していくため、予算の編成にあたっては、事務事業の選択及び経費の縮減に努めるとともに、各施設等の適切な維持管理を行い、安定した業務運営を図る施策を講じ対前年度比2億954万6千円の減となつていきます。また議員選出の監査委員に、東庄町議会議長 柳堀忠(やなぎほりただし)氏を選任しました。

2月9日、令和8年第1回定例会がオークラ千葉ホテルで開催されました。定例会では、条例の一部改正が3議案、令和7年度一般会計及び特別会計補正予算、令和8年度一般会計及び特別会計当初予算の計7議案が審議され、すべて原案のとおり可決されました。

## 後期高齢者医療広域連合議会報告(要旨)

大原 秀雄 議員

2月9日、令和8年第1回定例会がオークラ千葉ホテルで開催されました。定例会では、条例の一部改正が3議案、令和7年度一般会計及び特別会計補正予算、令和8年度一般会計及び特別会計当初予算の計7議案が審議され、すべて原案のとおり可決されました。

一般質問では、後期高齢者のおかれている生活実態の認識と負担軽減策などについて

いて質問がありました。令和8年度一般会計予算は、歳入歳出それぞれ36億2,235万4千円と前年度比1億7,998万6千円の増額となりました。また、特別会計(保険給付事業分)予算は、歳入歳出それぞれ8,818億5,975万1千円と被保険者数の増加に比例し、医療給付費が増加し、前年度比405億5,915万8千円の増額となりました。

915万8千円の増額となりました。

## 編集後記

一年の中で、一番木々が生き生きとする季節になりました。

田んぼは一面緑のじゅうたんを敷いたようでございます。

そんな中で中東では、何が正しいかわからない戦争が繰り広げられています。私たちは足元をしっかりと見定め、一歩一歩町民の暮らしのために何ができるのかを考えながら前に進めていきたいところでございます。

これからも議員として、やるべきことを考えながら、町民の期待に沿った活動をしてまいり所存でございます。

百の言葉より一つの實行、これが私の信条です。

大原 秀雄



## 議会の動き

### 2 月

- 2日 神崎南部工区代議員会(椿副議長)
- 6日 香取郡市町議会議長会議長、副議長、局長会議(高橋議長・椿副議長)
- 20日 千葉県町村議会議長会第3回定例会(高橋議長)
- 20日 香取広域市町村圏事務組合議会(高橋議長・石橋議員)
- 28日 議会運営委員会、全員協議会

### 3 月

- 3日 第2回定例会(第1日)
- 5日 第2回定例会(第2日)
- 9日 総務文教常任委員会
- 10日 まちづくり厚生常任委員会
- 13日 全員協議会・第2回定例会(第3日)
- 18日 戦没者追悼式(高橋議長・池田議員)
- 28日 山武市制施行20周年記念式典(高橋議長)
- 28日 匝瑳市制施行20周年記念式典(高橋議長)
- 29日 香取市合併20周年記念式典(高橋議長)

### 4 月

- 17日 区長会議(高橋議長)
- 23日 老人クラブ連合会総会(高橋議長)
- 24日 議会広報編集特別委員会
- 25日 北総青少年健全育成剣道大会(椿副議長)

## 議会本会議の録画配信を スタートしました。



インターネットによる本会議の録画映像の配信を行っています。ぜひご覧ください。

配信サイトはこちらです。

<https://kozaki-town.stream.jfit.co.jp/>